

2020年9月9日

京都工芸繊維大学
京 都 府 立 大 学 の 学 生 の 皆 さ ま
京都府立医科大学

京都三大学教養教育研究・推進機構

2020年度後期の京都三大学教養教育共同化科目の授業
(非対面授業)の開始等について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2020年度後期の京都三大学教養教育共同化科目の9月28日(月)以降の授業の進め方について、以下のとおり非対面授業で行うこととしましたので、お知らせします。

1. 非対面授業について

2020年度後期の京都三大学教養教育共同化科目の授業は、9月28日(月)から開始します。

ただし、授業は以下のとおり、原則、非対面方式で行われます。

(注)「意外と知らない植物の世界 (リベラルアーツ・ゼミナール)」については、一部対面授業(フィールドワーク)が実施される予定です。詳細の授業計画は、後述の「Moodle」にアップロードされますので、内容を確認してください。

- ① 京都工芸繊維大学提供のe-ラーニングシステム「Moodle」で講義資料等を受講生に提供する。
- ② 受講生に対しては、事前に京都工芸繊維大学情報科学センター交付のアカウントとパスワードを各大学の学務課から配付することとしており、Moodleへログインすることで、各科目の受講資料を確認し、講義上の教員の指示を確認することができる。(京都工芸繊維大学学生にはアカウントを配布済。)
- ③ 受講生は②の指示を確認の上、自ら学習し指定された課題を提出する。
- ④ 課題は教員から特段の指示がない場合は、「Moodle」上で確認でき、提出も「Moodle」で行うものとする。
- ⑤ 教員から特段の指示がある場合は、教員の指定する方式で確認・提出のこと。

【担当教員から受講生の皆さんに配信する資料】

- (1) 教材ファイル
(講義内容の説明資料や参考資料、講義内容の説明動画(音声付パワーポイントやPDFなど))
- (2) 学生への指示文書ファイル
 - ・教材を用いた学習方法
 - ・課題(受講生に提出を求めるレポート課題の内容など)
 - ・課題の提出期限・提出方法
 - ・講義内容への質問がある場合の連絡先・連絡方法

※教員から特段の指示がない場合は、講義日ごとに「Moodle」を確認のこと。

【注意点】

- ・ただし、教員の判断で、上記方式と異なる非対面講義方式(ZOOMなど)が採用されている場合にあつては、教員の指示に従い準備を進めてください。

2. 初回授業（9月28日（月））について

- ・初回授業は、大学から配付されている冊子「令和2年度京都三大学教養教育共同化科目 受講案内」や各大学のシラバスで各科目の内容を確認して、受講を希望する科目を受講してください。
- ・初回授業についての情報は、各科目担当教員が9月25日（金）までにMoodleにアップロードしますので、事前に確認してください。
- ・同時限内に複数科目を受講することも可能ですが、ZOOM等によるライブ授業を実施する科目もありますのでご注意ください。
- ・初回授業を受講の後の履修登録については、各所属大学の指示に従って行ってください。

3. 履修手続について

- ・前期と同様に、京都三大学教養教育共同化科目は、科目毎に履修定員が定められており、定員を超える履修希望者がある場合は、抽選で受講者を決定します。このため、履修登録した科目でも、抽選結果によっては受講できない場合がありますので、2回目以降の授業は所属大学の学生用ポータルサイトなどで抽選結果を必ず確認してから受講してください。

4. 後期定期試験及び成績評価について

- ・後期定期試験の実施方法（対面式か非対面式かなど）については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見極めた上、別途通知します。
なお、成績評価に関しては、対面式から非対面式かに関わらず、各学生の所属大学の規程等に基づいて行われるものとします。

5. Moodle の利用について

<利用方法のあらまし>

- ・まず、以下の URL より「KIT Moodle システム」に接続し、ページ右上のログインボタンをクリックし、後日、個々に配付する予定（京都工芸繊維大学学生には配布済）の京都工芸繊維大学情報科学センターアカウント・パスワードでログインしてください。
KIT Moodle システム：<https://moodle.cis.kit.ac.jp/>
- ・ログイン後、Moodle システムトップページ左上「ナビゲーション」内の「マイコース」より、「初めて Moodle をご利用になる学生向けの受講サポート」
(URL：<https://moodle.cis.kit.ac.jp/course/view.php?id=53441>)
で詳細をご確認ください。
- ・京都工芸繊維大学から提供される「Moodle」の利用にあたっては、京都府立大学及び京都府立医科大学の学生に、Moodle 利用のための個人アカウントを交付する必要があり、三大学の合意のもとに、受講生の学籍番号、氏名、フリガナ、所属大学のメールアドレスが京都工芸繊維大学の情報科学センターに集約されます。その結果、Moodle を通じて、担当教員と受講生の間で、Moodle を介したメールによる相互コミュニケーションが行われるようになります。
以上の点をご了解いただいた上で受講登録をいただきますようお願いいたします。

6. Moodle の活用に際しての問い合わせについて

- ・Moodle の活用に際して、不明な点がございましたら、まず、以下の各所属大学の学務担当課の三大学共同化担当あてにご相談ください。
担当が不在の場合は、京都三大学教養教育研究・推進機構事務局あてお問い合わせください。

<問合せ先>

各大学学務担当課（各大学三大学共同化科目担当）

- ・ 京都工芸繊維大学 学務課 edu-2@kit.ac.jp 075-724-7222
- ・ 京都府立大学 学務課教務担当 kyoumu@kpu.ac.jp 075-703-5118
- ・ 京都府立医科大学 教養教育事務室 kyjim@koto.kpu-m.ac.jp
075-703-4921
- ・ 機構事務局 contact@kyoto3univ.jp 075-703-4923